

経営比較分析表（令和2年度決算）

岐阜県 恵那市

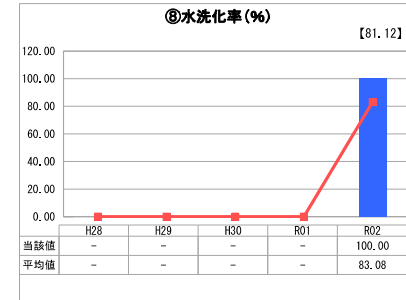
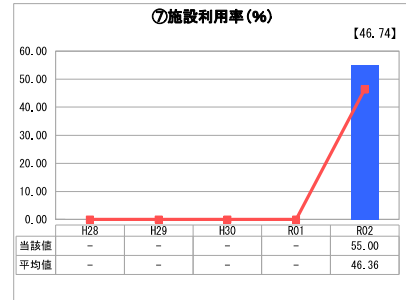
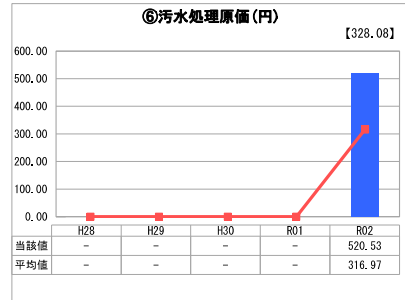
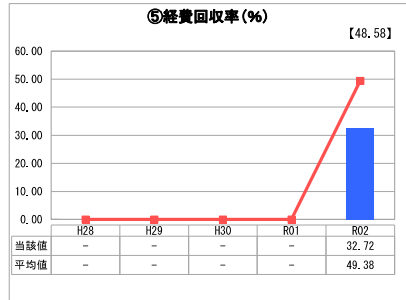
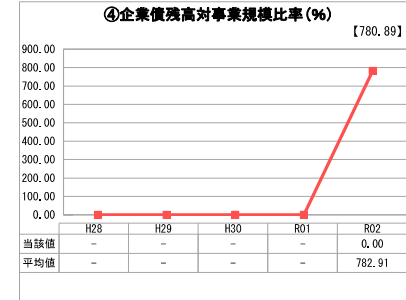
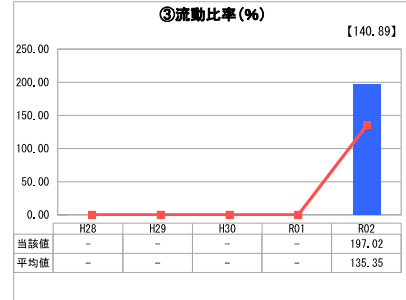
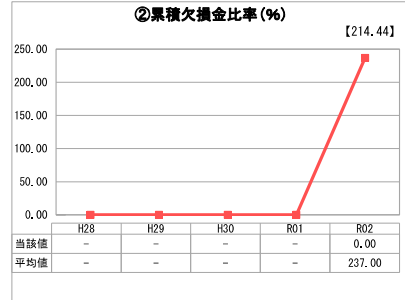
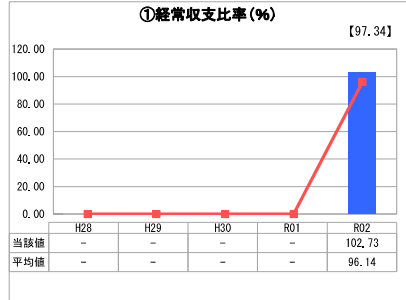
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	90.18	0.14	100.00	3,795

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
49,096	504.24	97.37
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
67	0.16	418.75

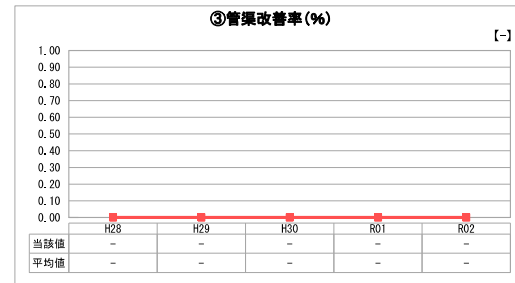
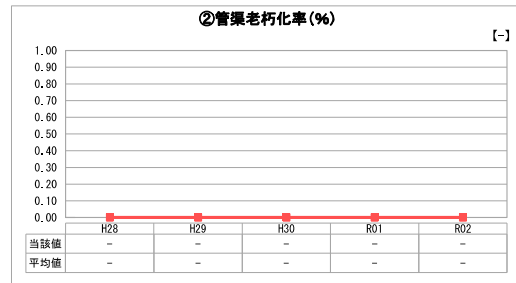
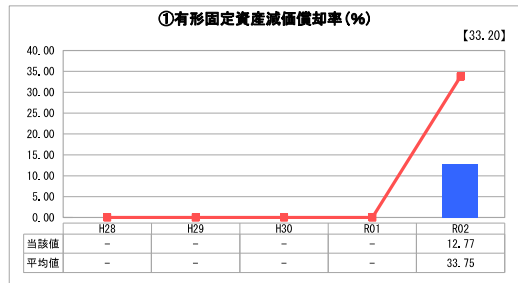
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から地方公営企業法の全部を適用し、公営企業会計へ移行したため、会計方式が異なるため前年度までの数値が反映されていません。

- ①以前より100%を維持している。
- ④企業債の残高は、現在0円であるが、今後見込まれる、施設の老朽化による更新等、地方債の借入には、投資規模・収益の適正を検討する必要がある。
- ⑤⑥老朽化に伴う修繕があり、経費回収率が落ち込み、減価が上昇した。一般会計繰入金負担を軽減するよう収益確保や経費節減等を検討する必要がある。
- ⑧100%を維持している。

2. 老朽化の状況について

- ①令和2年度より法的化し運営しているが、減価償却累計額を引き継いでいないため、正確な数値が算定できていない。
- ②③供用開始が平成7年度であり、老朽化に伴う維持・修繕費等の経費が増大してきている。施設の改築等の必要性を把握し、計画的な更新を検討する必要がある。

全体総括

水洗化率は、100%を維持しているが、施設の老朽化対策が課題であり、改築等の必要性を把握し計画的な更新を検討する必要がある。また、国庫補助事業活用や交付税措置の有利な起債を発行するなど、適切な財源確保に努める。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。